

Japanisch an Hochschulen e. V. (Hg.): *Japanisch als Fremdsprache* Nr. 7

投稿規定 / Richtlinien für die Veröffentlichung von Beiträgen

1 *Japanisch als Fremdsprache* とは

正式名称／副題は *Japanisch als Fremdsprache. Linguistische und sprachdidaktische Beiträge für den Japanischunterricht an deutschsprachigen Hochschulen* である。ドイツ語圏大学日本語教育研究会（JaH）の紀要であり、また、ISSN番号（1868-0631）を持つ学術雑誌である。

2 投稿資格

- 1) 投稿者は原則としてドイツ語圏大学日本語教育研究会（JaH）の会員に限る。
- 2) 会員との共著の場合のみ、非会員の投稿を認める。
- 3) 役員会と編集委員会の判断により、シンポジウムの招聘講師にその講演内容の掲載を依頼することがある。

3 使用言語

ドイツ語または日本語。題・氏名・機関名・要約は両言語で行う。

4 カテゴリー

- 1) 特集として、シンポジウムのテーマに関連する研究論文・実践報告
第7号に関しては
 - ウェルフェア・リングイスティクス—人間形成をめざす日本語教育とは（2019年）
 - 会話力を育む—インターアクション能力育成のための会話教育（2020年）
- 2) 研究論文
- 3) 実践報告

5 注意

- 1) 投稿内容は未発表のものに限る。
- 2) 先行研究や図表やインターネット情報の引用に関しては、執筆者の責任により引用・再掲するものとし、編集委員会はその責任を負わない。
- 3) 審査の上掲載された論文であっても、それが表明する見解については、執筆者が責任を負い、ドイツ語圏大学日本語教育研究会および編集委員会は責任を負わない。

6 第7号の投稿要領

編集委員会の責任において、特にドイツ語圏の大学における日本語教育への貢献度、会員への情報の有用性などの観点から審査の上、編集する。第7号は2021年に刊行予定。投稿の流れは次の通りとする。

- 1) 査読用要旨の提出：2020年3月31日（火）まで。
Word文書で、日本語（800字以内）またはドイツ語（300語以内）。

採否は5月末までに通知予定。

- 2) 採択後、論文原稿の提出：2020年9月30日（水）まで。
書式は執筆要領を参照のこと。
(分量は、A4横書き・上下左右の余白2.5cm・12ポイントの文字で、20ページまで。)

原稿の提出および投稿者との連絡はEメールによって行う。

- ◆ 送付先 / *Einsendung an* : y.kato@lrz.uni-muenchen.de
- ◆ 担当者 / *Kontakt* : 加藤由実子 Kato, Yumiko
(Ludwig-Maximilians-Universität München)

(2020年3月改訂)